

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 14 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	0 人	1 人	9 人

前回の改善計画
ご家族が遠方でお会いできない時でも、電話で状況を伺ったり、お互いに情報の共有をしながらご利用者にとってその時必要なサービスを提案し、小規模ならではのサービスを提供する。
連絡帳やノートを活用して、サービスをどのように利用されたかを明確に記録する。

前回の改善計画に対する取組み結果
今年の夏は特に猛暑だった事もあり、独居の方を中心に一日の訪問回数や通いサービスを増やしてご利用者の体調管理に努めた。その都度、ご家族とも電話や連絡ノートを活用し連携を取り合い、サービスの確認や、情報交換を行なうことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	1	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	6	2	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	6	1	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	0	1	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス利用開始前は、ケアマネジャーや管理者だけで初期支援に関わるのではなく、職員も一緒にご利用者とそのご家族との関わりを持つように心がけてきた。その為、サービスの内容もスムーズに行う事ができ、ご利用者、職員共に安心してサービスを提供、又は利用して頂く事が出来た。
特に初めての環境でご利用者が不安にならないように言葉がけには気配りしながら関係作りを築くよう努力してきた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
宿泊や訪問時間等、全てのニーズに対して出来るだけ支援できるように心がけていたが、職員体制の不備もあり、全て受け入れる事が難しい事もあった。特に初期支援に十分なアセスメントが揃わず、必要な訪問回数や支援ができていなかったり、ご利用者とご家族の思いに相違があり、満足してご利用されているか不明な事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
初回のアセスメント時には、今まで以上にご利用者と、ご家族がどのような支援を望まれているか等話しを伺う機会を重ね、ご利用後はケアマネジャー、管理者だけではなく職員間で訪問回数や通いの日数などが適切かどうか適宜、カンファレンスを実施する時間をとる。その都度ご家族とも連携を取り合い、情報交換を行なっていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月14日 (16:00~17:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	0人	9人

前回の改善計画
ご利用者の気持ちに寄り添いながら、今、できる事・したい事の実現に向けて、職員全体で協力し合い、情報収集をしていく。ご利用者の生きがい、楽しみを今まで以上に引き出せるように、今年度も関わりシートを活用する。

前回の改善計画に対する取組み結果
今年度も、関わりシートを活用し、ご利用者一人ひとりの「～したい」を引き出す事が出来た。年々出来ること・したい事が少なくなっていく中で、ご利用者の楽しみを一つでも実現するために、担当者中心に計画を立て、実行してはきたが、一人ひとりとゆっくり時間をつくることは難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	3	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	4	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	4	1	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	3	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
各担当者とサービス担当者会議に出席し施設でやりたい事を聞き出したり、関わりシートを活用しご利用者一人ひとりの「～したい」を引き出すことができた。
普段の何気ない会話の中からもご利用者のやりたい事を引き出せたときには、職員で共有し、会話の参考にもなり情報収集もできた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
意欲低下のご利用者や、認知症のご利用者の思いや「～したい」を聞き出すことは難しかった。ご利用者の気持ちがその時その時で変わることがあり本心がわからないという事もあった。
一人ひとりとの関わりでなく、ご利用者全員に当てはまる目標になりがちであったりと、担当者だけの思いに寄り添う時間をとることが中々できなかった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
担当者だけが、ご利用者の「～したい」を知っているのではなく、全体で「関わりシート」を用いて職員が利用者の「～したい」をカンファレンスなどで話し合う機会を作り、利用者の体調や過ごし方を見ながら計画を立てて実行する。
月の行事などを利用し期間を決め、各担当者中心に、個別でそれぞれの思いに寄り添いご利用者の「～したい」を実現する。(H30年11月実施予定)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月10日 (16:00~17:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	0人	9人

前回の改善計画	誰が見てもわかる内容を生活記録に書き、重要な事は報告書や申し送りノートを活用し書類を残す。 ご利用者の声、ご家族の声によく耳を傾け、それぞれの思いに少しでも寄り添える支援をケアマネジャー中心に職員間で、朝の申し送り時や、月1回のミーティングに話し合いの場を持ち、細かな情報やサインを見逃さないようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の会話の内容や、その時の状況や場面が思い浮かぶ記録の内容になるよう、心がけ生活記録に記入した。 特に訪問時是对1でかかわる時間があり、ご利用者の思いにゆっくりと寄り添う時間をとることができ日頃の悩みや、通い時には聞けない話、自宅での過ごし方などを知ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	8	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	5	1	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	3	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	6	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その日その時のご利用者の体調に合わせ、食事の形態や入浴など職員間で話し合い、状況に合わせた対応ができた。ご利用者の小さな変化なども見逃さないよう、記録に残し、ご利用者の声にならない声を代弁しご利用者の気持ちを尊重しながらチームで話し合い共有し、支援することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
世間話から今まで気づかなかったご利用者の気持ちやご家族の思いを聞き取ってゆく。しかし互いの思いが異なることがあり双方にその思いを伝えることが難しく感じるがあった。 「以前の暮らし方」についてもご利用者との会話やご家族からの情報で知ることはできていたが、聞き取りがうまく出来なかった事もあり全ご利用者に対し10個以上の把握までは至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
センター方式D-1「私のできていること・できていないこと」のシートを活用し、今ご利用者ができていることやできていないことを理解することで、次期のご利用者の以前の暮らしを10個以上把握することができる。あおぞら新聞を活用し、ご利用者のご家族にも「できていること」を写真でみてもらうことで、あおぞら館での様子を伝えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 14 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	1 人	1 人	9 人

前回の改善計画
在宅での生活が安心して継続できるように、ご利用者の生活スタイルやサービス利用時以外の過ごし方などを理解するためにも、センター方式などを活用しながら、必要な情報収集をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
年に一回、各担当者がセンター方式の見直しをし、新たな情報や、変更があった時は記入し、職員間でも周知してきた。自宅での様子をご家族にお聞きしたり、独居の方についても、ご近所の方からのお話やご本人との会話の中からの情報で理解するよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	3	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	4	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	4	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	5	1	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者が今まで利用してきた資源や、地域との繋がりが途切れないよう出来るだけ利用したり、必要な情報等は、民生委員に連絡をしたりと関係を築いている。
年に一回、各担当者がセンター方式の見直しをし、新たな情報収集もできている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域との関わりについての把握ができていない。
ご利用者の関係者各所の連携が相互にとれていない。
管理者やケアマネジャーが主に連携しているため、民生委員や地域の方と関わりが少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
ご利用者が在宅生活を継続していくために必要な支援の一つとして、地域の方や民生委員、駐在所、郵便局、商店、農協、理美容院など、介護職員が訪問時や通いの送迎時にご利用者と一緒にコミュニケーションをとって、ケアマネジャーだけでなく必要であれば職員が関係機関との橋渡しをしていく。
ご利用者のファイルに関係機関の連絡先を記入する用紙があるので、介護サービス以外の情報も記入して誰が見てもわかるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 8 月 10 日 (16 : 00～17 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	1 人	0 人	9 人

前回の改善計画	生活記録を読み返す習慣をつけ、その時の状況や会話が文章から見ても分かりやすい書き方で記録に残すことを意識づけて行く。 一人ひとりにあった資源を知る為に、地域の資源とは?をテーマにし、グループワークにて、話し合いの機会を作る。(会議の研修テーマ)
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者に必要な、資源を知る為に、全体会議でジェノグラム、地域資源マップを用いて職員間で話し合いの機会を設けたが、全利用者の情報や、資源を把握するには至ってはいない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	3	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	1	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	8	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	1	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要時には、訪問看護と連絡ノートや情報交換を行ったり、包括支援センターに相談したりと、情報を共有しながら連携を取っている。 ご利用者の小さな変化が見られた時は、職員間で話し合い、生活記録に残したり、ご本人の会話や場面など以前よりわかりやすい書き方で記入してあり、意識付いてきていると思う。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご利用者の気持ちよりも、ご家族のニーズが優先されてしまうことがあり、ご利用者に寄り添った支援ができていないことがある。 地域の資源を使って、支援できているかわからないご利用者もいられる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 評価の時期を活用して、今現在ご利用者が利用している資源についても一緒にカンファレンスの中で話し合っていく。必要な資源についての情報 (電話番号や担当者など) は、ご利用者のファイルに関係機関の連絡先を記入して、どの職員がみてもわかるようにしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月10日 (16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画
管理者、介護支援専門員以外にも職員が外部の会議に参加し、意見交換できる場に参加していく。
地域交流会（保育園）は、担当者中心に計画を立て実現、実行をする。

前回の改善計画に対する取組み結果
毎年、9月にこしじ保育園児の慰問が行われ、地域との交流する機会も定着してきている。
介護職員が外部で行われる会議に参加する機会がなく改善には至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	2	2	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	4	4	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	1	4	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	7	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議には、各担当者も、ケアマネージャーと一緒に同行し、他サービス機関との話し合いの場に参加している。
事業所で行われる、運営推進会議には職員も参加してもらっている。
年に一回は、保育園児が事業所に来所し、地域との交流も図れている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
介護職員は自治体や、包括支援センターとの関わりが少なく、会議や話し合いの場に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
今後も継続して事業所で行われる、運営推進会議には職員も参加していく。おんじカフェなどを通じて、事業所へ気軽に訪れて頂きながら、交流を深める機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 8 月 10 日 (16:00~17:00)
------------------	-----	--------------------------------

7. 運営	メンバー	8 人
-------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	7 人	2 人	0 人	9 人

前回の改善計画	管理者、職員との面談の回数を増やし、普段言いづらい事や、意見を聴く時間を設け、職員のモチベーションを上げていく。それにより、事業所全体がスキルアップするために、研修の年間計画を立て、自己研鑽を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	施設長、管理者と三者面談を行ない、職員からの意見を聞く機会を設けたり、スキルアップするための研修を年間計画に盛り込んで参加を促している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	6	3	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	4	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	3	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ミーティング時や日頃の話し合いの場で、個人の意見を言える環境であり、職員それぞれの考えを取り入れ、ご利用者にとって今一番必要としているサービス（通い時の過ごし方・訪問内容など）を提供できている。又、運営推進会議などで、地域の方の意見や困りごとを話す機会がある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
町内の運動会や、クリーン作戦等は、地域と一緒に取り組みを行なっているものの、その他の活動は行えていない。 地域の方の意見やお話を伺う機会があまりなく、運営に反映しているとまではできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の方から、もっと事業所を知ってもらおう機会にルゾカフェ等を通じて話をしたり、施設には AED が設置してある事や、災害時の避難場所であることも知ってもらい、いざという時の取り組みを行なっていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 8 月 10 日 (16 : 00～17 : 00)
------------------	-----	------------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	8 人
-----------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	7 人	1 人	1 人	9 人

前回の改善計画	外部研修に参加した職員は、毎月の会議で研修報告を行なう機会を使って他の職員へも周知する。さらに、法人内の研修でも発表の機会を作り、職員全体のスキルアップに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	法人内の研修には出来るだけ多くの職員から参加してもらい、法人全体でのスキルアップが図れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	7	1	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	6	1	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	5	4	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	0	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
個々に合った研修に声をかけ、スキルアップを図っていた。リスクマネジメントにも積極的に取り組み、ヒヤリハットが出た時は、職員一人一人が考え、声に出し、事故に繋がらないように皆で検討し、再発防止に努めた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職員は、地域連絡会などに参加する機会が少なく、主に施設長や理事長が参加していた。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
今後も、外部の研修に計画的に参加し、パート職員も時間内に行ける研修などに声をかけ、職員全体のスキルアップを図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 10 日 (16 : 00～17 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	1人	0人	9人

前回の改善計画
日頃から、職員同士のコミュニケーションを大切にし、お互いが感謝できる関係作りを築いていく。管理者は窓口となり、職員間でスピーチロックや虐待と思われる内容があった時に相談にのり、申し送りの時などを利用して話し合う機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
日頃から、職員同士のコミュニケーションはとれている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3	0	0	9
②	虐待は行われていない	7	2	0	0	9
③	プライバシーが守られている	1	7	1	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	3	5	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	6	2	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	定期的な、身体拘束や、虐待についての内部研修を行ない、職員間で理解を深めている。 個人情報が特定できるものは、施錠できるロッカーで管理している。 夜間は防犯のために施錠をしているが、日中は施錠せず、出入りは自由に行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	個人情報の管理については意識していると思うが、その日に使う書類や、記録が机の上やホールのテーブルに出しっぱなしになっている事があり、注意に欠けている。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	その日の生活記録や、日誌などは、テーブルの上に置きっぱなしにせず、一日の必要な書類をひとまとめにしておくカゴを用意しプライバシーの配慮、整理整頓を心がける。